



平成23年9月台風12号による 烏・神流川の出水状況

(9月7日速報)

高崎河川国道事務所



烏・神流川の出水状況(概要)

(概要)

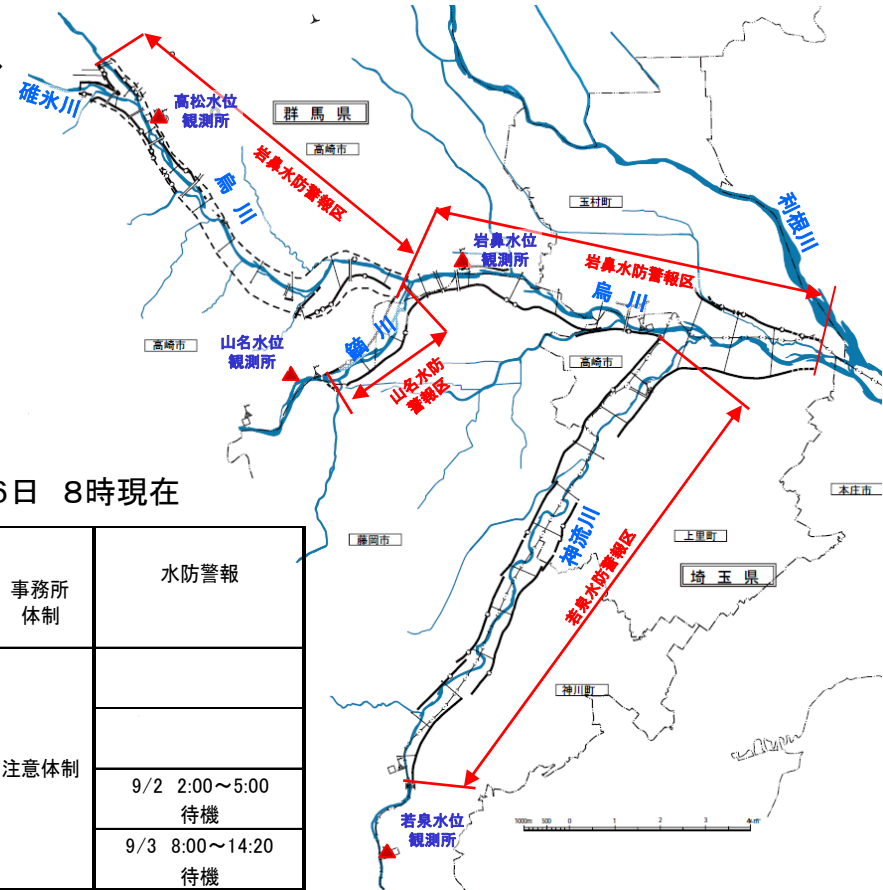
烏川・神流川では、台風12号の影響により8月31日20時ころから雨が降り始め、9月1日1:00に高松水位観測所の水位が水防団待機水位(1.60m)を超えました。このため、高崎河川国道事務所では風水害対策支部(河川)を設置(注意体制)し、気象情報の収集と河川の水位観測及び河川の監視を開始するとともに、被災箇所の調査・応急復旧を実施しました。

(各河川の状況)

9月2日2時に各基準観測所で「水防団待機水位(レベル1)」を超え、鍬川、神流川で「はん濫注意水位(レベル2)」を超えるおそれがありました。

そのため、洪水に備え、山名(鍬川:2日2時~5時)、若泉(神流川:3日8時~14時20分)各水防警報区の水防管理団体である高崎市・藤岡市・神流川水害予防組合(神川・上里町)に対し水防警報(待機)を発令しました。

2日2時10分に鍬川(山名)で最高水位2.62mを記録し、「はん濫注意水位2.60m」を30分程度超えたものの、烏川・神流川では「はん濫注意水位」まで到達せずに9月3日17時50分には全ての河川で水防団待機水位を下回りました。



台風12号による河川の概要

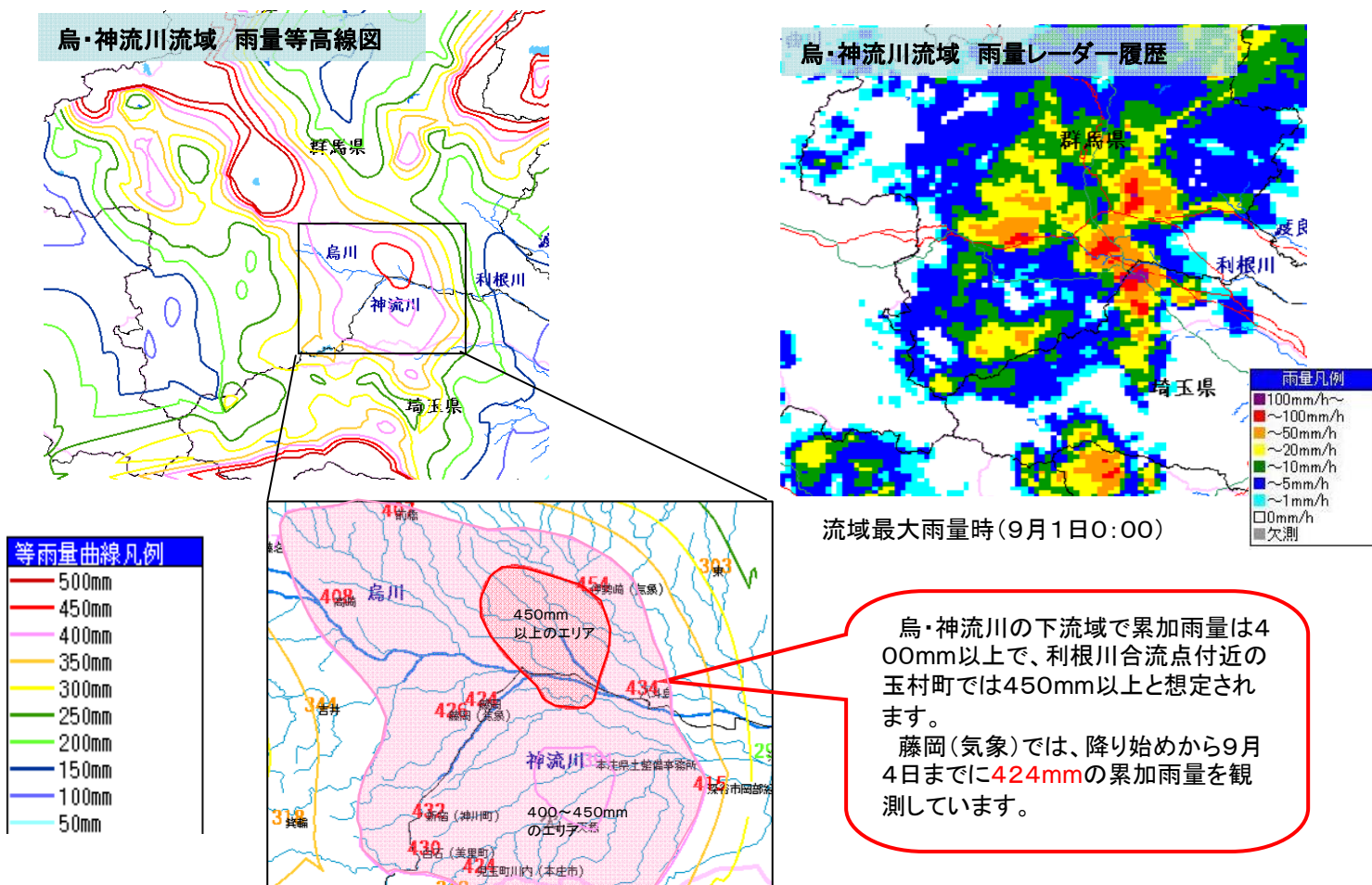
9月6日 8時現在

河川名	基準観測所	観測水位		基準水位				連続降雨量 (速報値)	事務所体制	水防警報
		最 高 水 位 (m)	水防団 待機水位 (m)	はん 濫 注 意 水 位 (m)	避 難 判 断 水 位 (m)	はん 濫 危 険 水 位 (m)				
烏川	高松	2.55	1.60	3.60	3.70	4.00	烏川流域 356mm	注意体制	9/2 2:00~5:00 待機 9/3 8:00~14:20 待機	
烏川	岩鼻	1.35	1.00	3.30	3.40	4.00	碓氷川流域 248mm			
鍬川	山名	2.62	2.20	2.60	5.30	6.20	鍬川流域 214mm			
神流川	若泉	2.30	2.00	3.00	5.00	6.20	神流川流域 244mm			

※【注意】水位、雨量の値は速報値であり、観測値の精査後変更する可能性があります。

烏・神流川流域の降雨状況

烏川・神流川流域では、台風12号の影響により8月30日20時から雨が降り始め、9月6日にかけて断続的な降雨があり、降り始めからの累加雨量は**烏川流域で350mmを超過しました。**

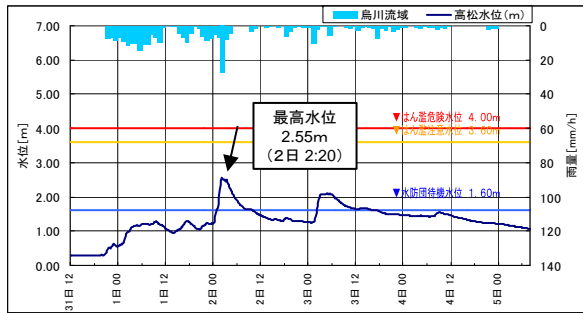


8月31日20時~9月6日8時の雨量等高線図

※【注意】水位、雨量の値は速報値であり、観測値の精査後変更する可能性があります。

烏・神流川 各河川の出水状況

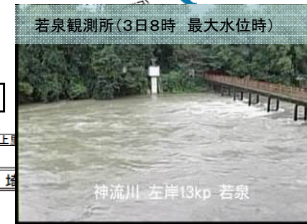
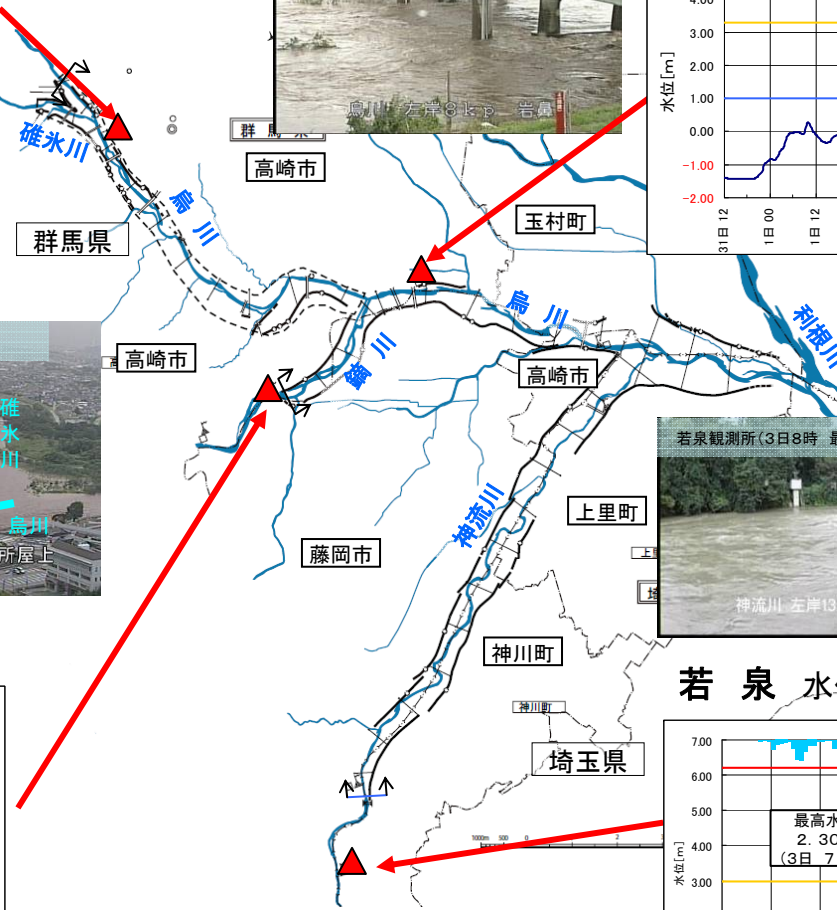
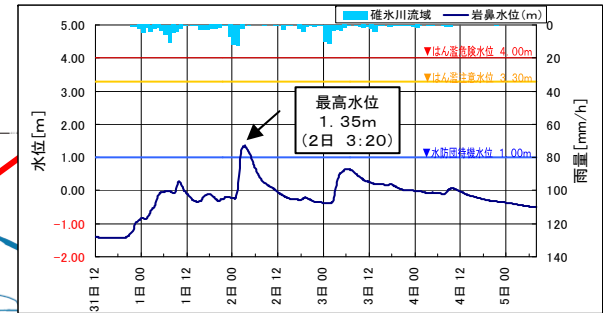
高松 水位観測所水位



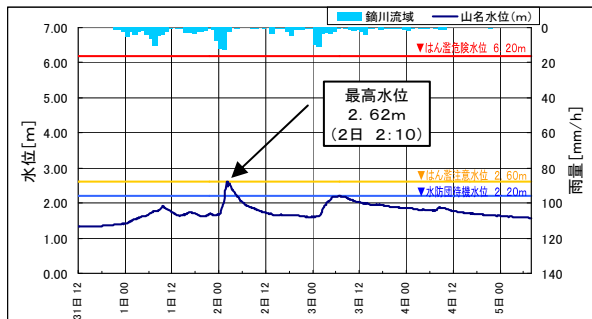
岩鼻観測所(3日6時出水状況)



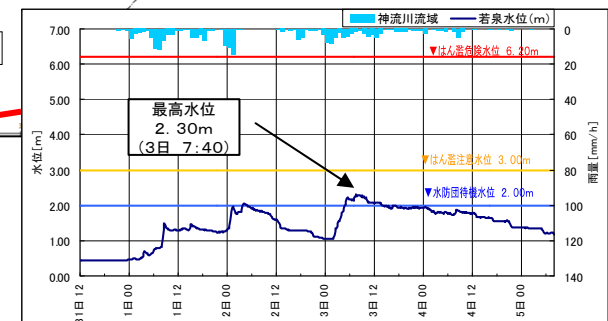
岩鼻 水位観測所水位



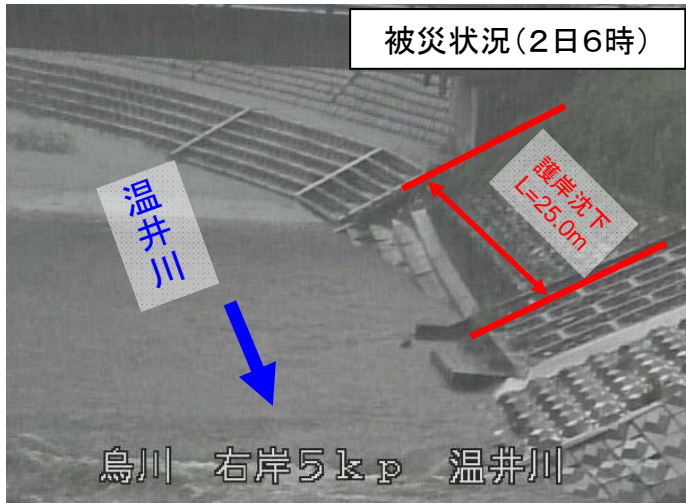
山名 水位観測所水位



若泉 水位観測所水位



被災・復旧状況 温井川(烏川右岸5.0K地点)

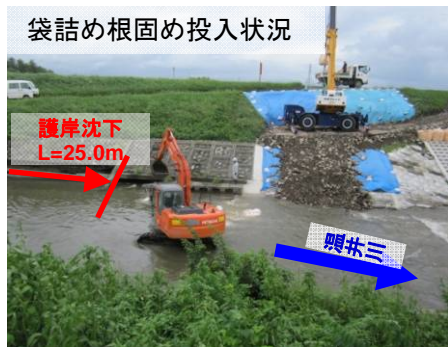


【被災状況】

- ・護岸沈下
- ・被災延長 L=25m

【応急復旧工事】

- ・袋詰め根固め工
約2t×70袋投入
約1t×166袋投入
- ・護岸コンクリート間詰め工
(2日から応急復旧工事着手
～7日15時 応急復旧工事完了)



被災・復旧状況 滝川(烏川左岸1.2K地点)



【被災状況】

- ・河岸流出
- ・被災延長 L=150m

【応急復旧工事】

- ・測量・調査完了
- ・9/7応急復旧工事に着手。
(9/16完了見込み)